

広島のお土産の食べ物

広島には様々な名産の食べ物や飲み物があり、お土産として人気です。その多くは、地元産の牡蠣、レモンや他の柑橘類を使った加工食品など、広島の気候と自然の恵みから生まれたものです。その他にも、有名な広島風お好み焼きなど、この土地で生まれた郷土料理もあります。

本通りの商店街にある「夢ぷらざ」では、広島産の食べ物や飲み物が種類豊富に取り揃えられています。（もちろん豊富な観光情報が載った様々な無料のパンフレットも揃っており、英語のパンフレットもあります。）この施設や市内の他のお店でも売られているお土産の中では、柚子を使ったバターケーキが人気です。柚子はアジア原産の柑橘類で、広島の気候では特によく育ちます。

広島にゆかりの深い食べ物には、ハッサクがあります。鼻に抜ける酸味があるオレンジのような果実です。広島県内のお寺で発見されて広まった果物で、餡に加工して柔らかいお餅で包んだお菓子がはっさく大福として売られています。広島名産のお菓子には、もみじ饅頭もあります。宮島が発祥のお菓子で、モミジの葉の形のケーキに小豆餡が入っています。

辛党におすすめの食べ物には、そのまま食べられるイカの天ぷらなど、お好み焼き風味のものが色々あります。せんじ揚げはホルモンを油で揚げたコリコリした食感のスナックで、ビールのおつまみとして人気です。日本酒では、広島の地酒の中でも最高峰が賀茂鶴です。2014年にバラク・オバマ前アメリカ大統領が来日した際、安倍晋三首相と共に楽しんだことでも有名なお酒です。